

協働学習会

この学習会は、研究の成果を一番お知らせしなくてはいけないのは児童生徒の保護者である、という認識から始まった取組です。今年度のテーマは「キャリア教育」です。

まず、最初に「本校の授業づくりについて」「キャリア教育」「今年度の授業研究会」について研究主任より説明をしました。次に、北海道札幌稲穂高等支援学校 学校長 木村宣孝先生の講演、「『キャリア教育』の意義と家庭や地域での取組」を教員と保護者が一緒に聴きました。

参加された保護者の方からの声を紹介します。

- ・ 難しい話でしたが、例を挙げていただいたので分かりやすかったです。無意識にやっていたことにも意味があり、驚くこともありました。どんな小さなことも、自分のためになることと信じて、チャレンジさせていきたいと思いました。とてもいい話を聞いてよかったです。
- ・ キャリア教育は、障がいのある次女のためだけでなく、普通中学校に通う長女にもとても大切なことだと思いました。2人の顔を思い浮かべながら話を伺いました。昔から子どもをしつけることの大切さは変わらないけれど、自己肯定感をしっかりともてるように、子どもと関わっていかなくてはと思いました。

お盆前の平日でしたが、たくさんの保護者の方に参加していただき、本校の研究の方向性について理解していただくことができたと感じています。ありがとうございました。

